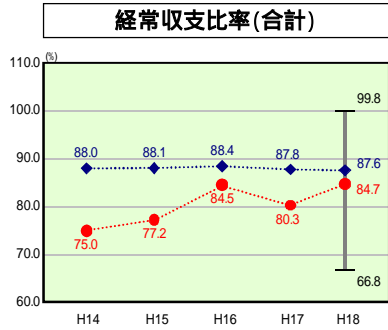
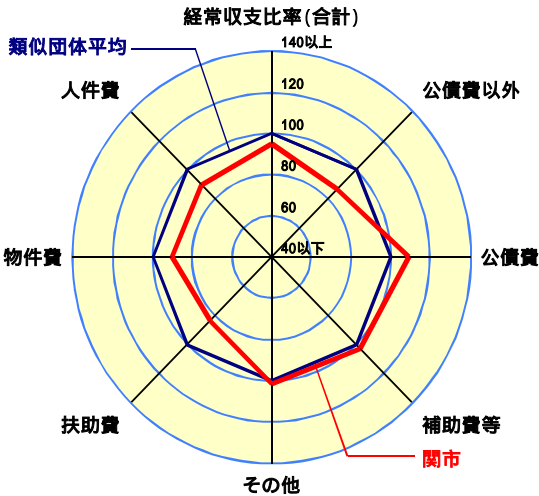
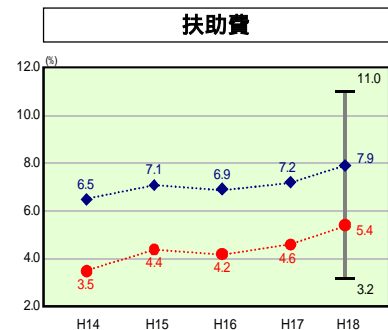
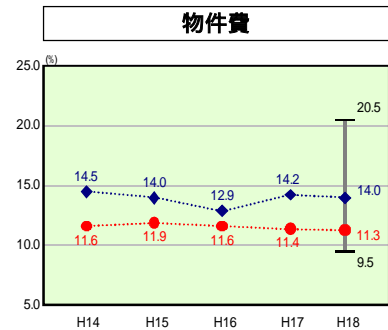
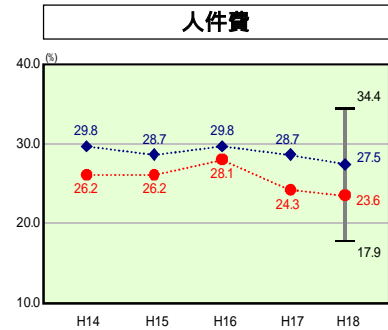
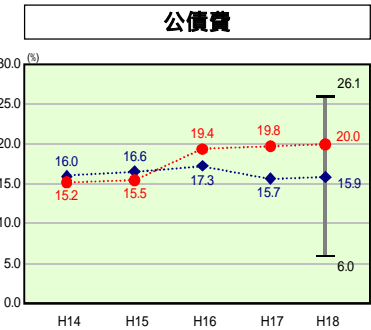
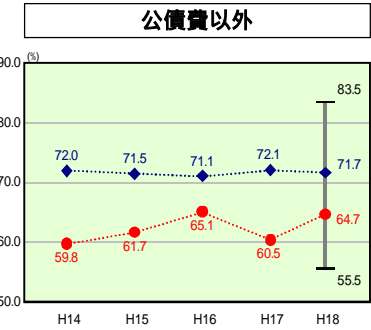


経常収支比率の分析



当該団体値 ●
類似団体内平均値 ◆
類似団体内最大値 T
類似団体内最小値 I

| | |
|------|------------------------|
| 人口 | 92,404人(H19.3.31現在) |
| 面積 | 472.84 km ² |
| 歳入総額 | 38,593,871千円 |
| 歳出総額 | 36,615,932千円 |
| 実質収支 | 1,748,175千円 |



- 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【人件費】
人件費に係る経常収支比率は類似団体平均と比較すると低くなっているが、人件費に準ずる費用を合計した場合の人口1人当たり決算額は上回っている。平成17年2月の合併時には職員数が約1.5倍となり、平成18年度においても人口1,000人当たり職員数は類似団体平均を上回っている。今後は、定員適正化計画に基づき、平成18年4月1日現在の職員数に対し、平成23年度には60人(7.4%)程度の削減を図る。

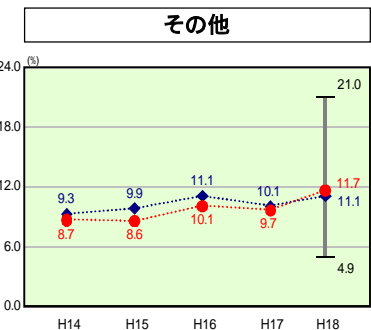
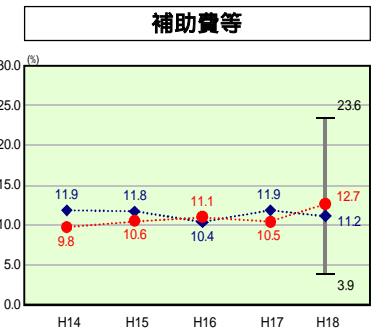
【物件費】
物件費に係る経常収支比率は類似団体平均より低くなっており、今後も消耗品の節減、委託料の合理化などを推進していく。

【扶助費】
類似団体平均と比較すると低くはなっているが、上昇傾向にあり今後もさらに上昇することが予想されるため、資格審査等の適正化をすすめ、財政圧迫の要因とならないよう注意を払う必要がある。

【補助費等】
消防業務・ごみ処理などを一部事務組合で行っており、一部事務組合への負担金が類似団体平均と比較すると高くなっている。また、各種団体への補助金などが多額になっているため、関市補助金等交付基準により見直しをすすめ、整理・合理化を図る必要がある。

【公債費】
平成17年2月の合併により、地方債現在高が約1.6倍と大きく増加し、元利償還金が膨らんでいる。公営企業債償還の財源に充てたと認められる繰入金も類似団体平均と比較すると大きく膨らんでおり、財政圧迫の要因となっている。公債費のピークは平成18・19年度になると見込まれるが、今後も大きく減少することは期待できないため、新規発行を抑制するとともに、高利率地方債の繰上償還などを行い、公債費の負担軽減を図る。

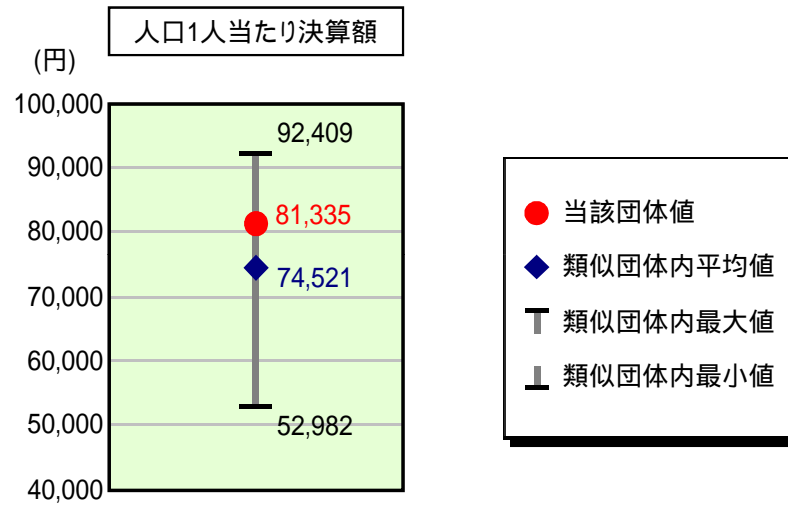
【普通建設事業費】
人口1人当たり決算額の対前年度比減少率は、類似団体平均を大きく上回っている。引き続き、普通建設事業費の抑制に努める。



歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

岐阜県 関市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



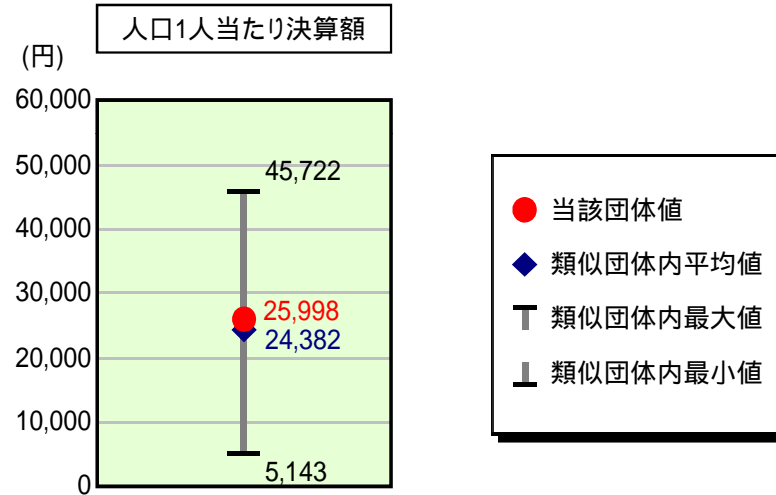
人件費及び人件費に準ずる費用

| | 当該団体決算額 (千円) | 人口1人当たり決算額 | | 対比(%) |
|-------------------------------|-----------------|------------|-----------|-------|
| | | 当該団体(円) | 類似団体平均(円) | |
| 人件費 | 6,296,352 | 68,139 | 66,470 | 2.5 |
| 賃金(物件費) | 247,298 | 2,676 | 4,441 | 39.7 |
| 一部事務組合負担金(補助費等) | 997,767 | 10,798 | 5,572 | 93.8 |
| 公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等) | 29,919 | 324 | 1,066 | 69.6 |
| 公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金) | - | - | - | - |
| 公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金) | 170,883 | 1,849 | 2,362 | 21.7 |
| 事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費) | 134,825 | 1,459 | 1,576 | 7.4 |
| 退職金 | 361,359 | 3,911 | 6,966 | 43.9 |
| 合計 | 7,515,685 | 81,335 | 74,521 | 9.1 |

参考

| | 当該団体 | 類似団体平均 | 対比(差引) |
|-------------------|------|--------|--------|
| 人口1,000人当たり職員数(人) | 8.13 | 7.20 | 0.93 |
| ラスパイレス指数 | 96.1 | 96.9 | 0.8 |

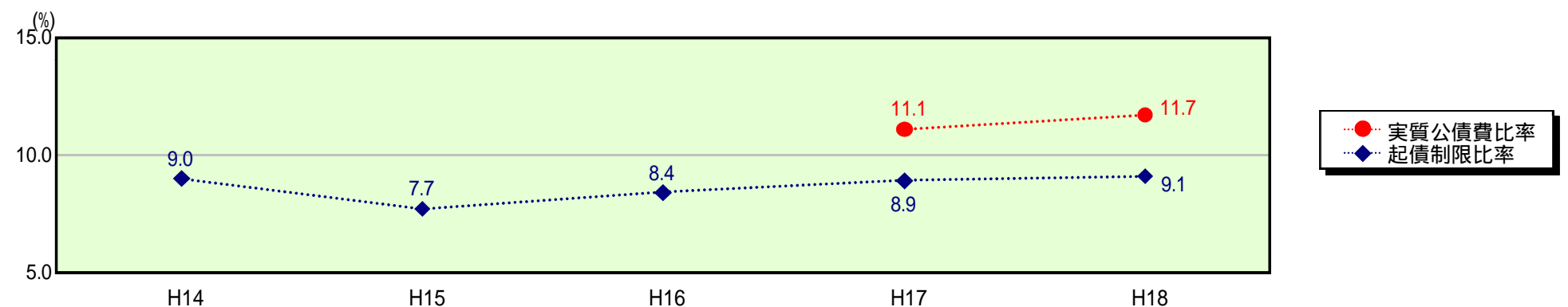
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

| | 当該団体決算額 (千円) | 人口1人当たり決算額 | | 対比(%) |
|--|-----------------|------------|-----------|-------|
| | | 当該団体(円) | 類似団体平均(円) | |
| 公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。) | 4,725,454 | 51,139 | 33,233 | 53.9 |
| 満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等 | - | - | 26 | - |
| 公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金 | 1,794,521 | 19,420 | 14,068 | 38.0 |
| 一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額 | 314,915 | 3,408 | 3,395 | 0.4 |
| 債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額 | 44,913 | 486 | 1,020 | 52.4 |
| 一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く) | - | - | 2 | - |
| 地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額 | 4,477,468 | 48,455 | 27,362 | 77.1 |
| 合計 | 2,402,335 | 25,998 | 24,382 | 6.6 |

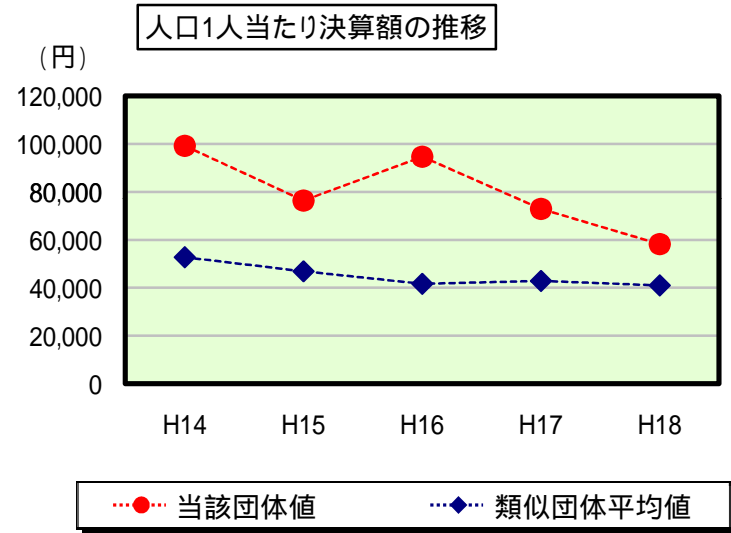
参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

岐阜県 関市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

| | 当該団体決算額 (千円) | 人口1人当たり決算額 | | | | |
|---------|-----------------|------------|------------|-----------|------------|-----------|
| | | 当該団体(円) | 増減率(%) (A) | 類似団体平均(円) | 増減率(%) (B) | (A) - (B) |
| H14 | 7,453,270 | 99,212 | 7.6 | 52,771 | 11.3 | 18.9 |
| うち単独分 | 5,542,403 | 73,776 | 6.0 | 36,300 | 12.9 | 18.9 |
| H15 | 5,749,233 | 76,328 | 23.1 | 46,857 | 11.2 | 11.9 |
| うち単独分 | 4,666,557 | 61,954 | 16.0 | 33,349 | 8.1 | 7.9 |
| H16 | 8,769,846 | 94,688 | 24.1 | 41,603 | 11.2 | 35.3 |
| うち単独分 | 7,364,427 | 79,514 | 28.3 | 28,359 | 15.0 | 43.3 |
| H17 | 6,747,934 | 72,888 | 23.0 | 42,811 | 2.9 | 25.9 |
| うち単独分 | 5,694,212 | 61,507 | 22.6 | 29,783 | 5.0 | 27.6 |
| H18 | 5,377,544 | 58,196 | 20.2 | 40,944 | 4.4 | 15.8 |
| うち単独分 | 4,188,632 | 45,330 | 26.3 | 26,436 | 11.2 | 15.1 |
| 過去5年間平均 | 6,819,565 | 80,262 | 6.9 | 44,997 | 7.0 | 0.1 |
| うち単独分 | 5,491,246 | 64,416 | 6.1 | 30,845 | 8.4 | 2.3 |